

2025 年度 生徒アンケート報告

2025 年度の生徒アンケート実施結果を報告します。

1. 調査の目的

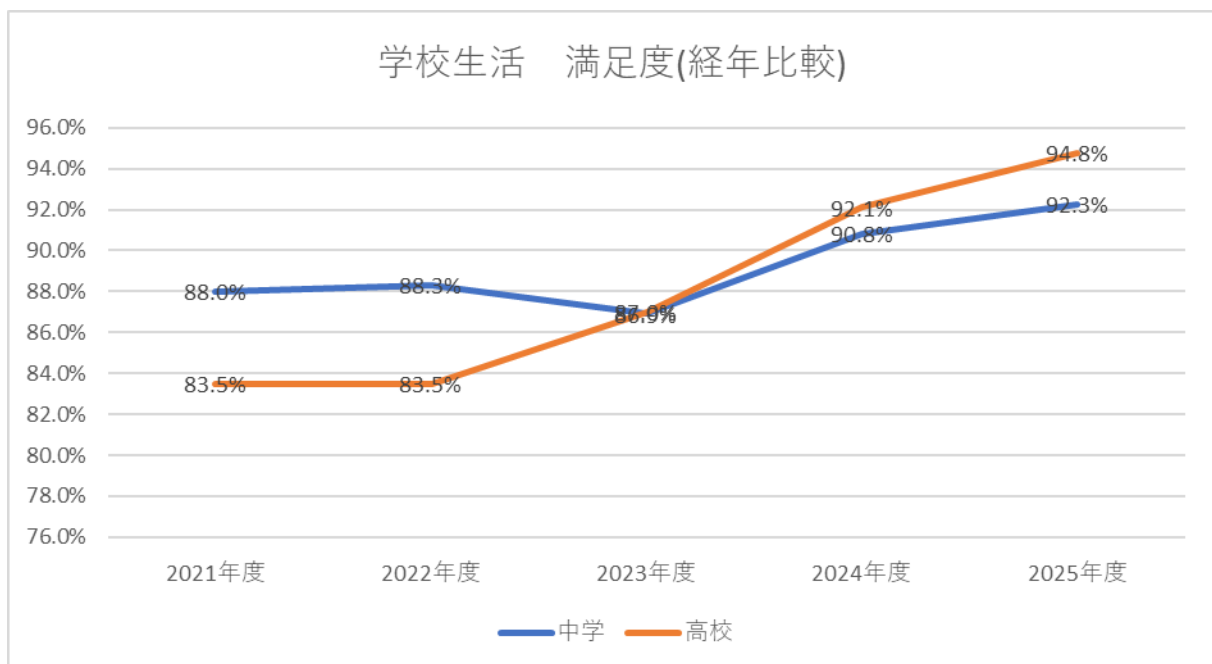
1. 授業強化の一連の取り組みの成果を見る。
2. 今後の学校力向上に向けた課題抽出のための基礎資料とする。

2. 実施日と実施方法

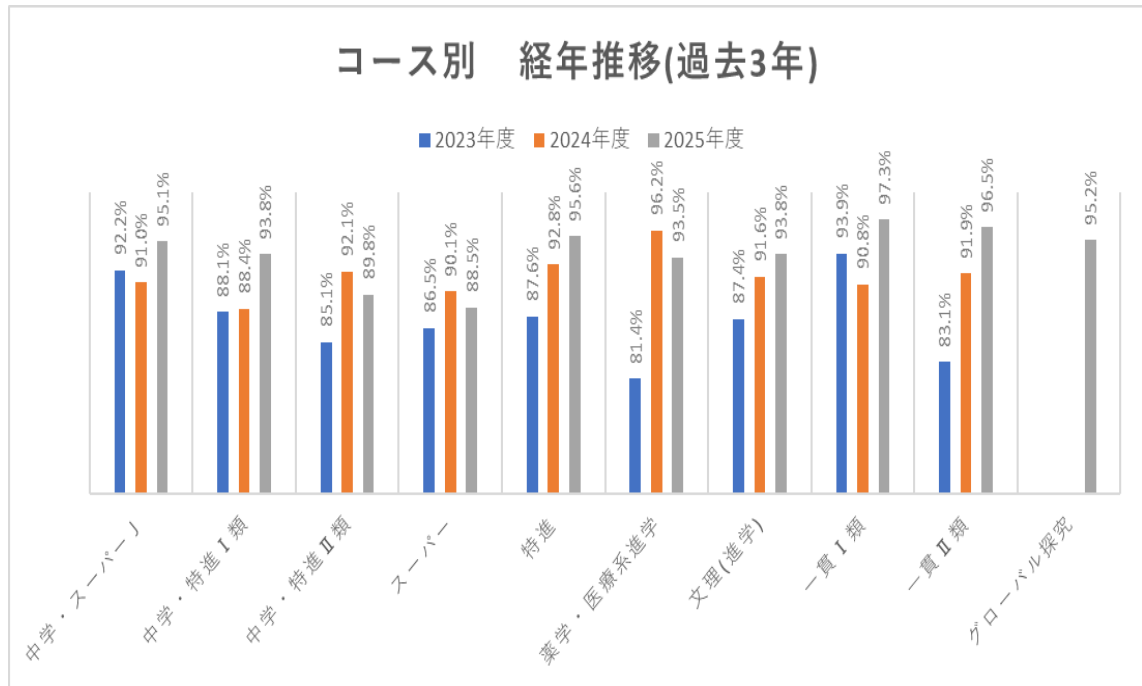
2026 年 1 月 20 日(高校 3 年生)、3 月 4 日(高校 1、2 年生)3 月 3 日(中学生)に実施しました(2024 年度から Web アンケート形式で実施)。欠席生徒等の回答を促すため、3 月 11 日まで期限を延長しました。回収件数は 2116 件(93.7%)(2024 年度は 2103 件(93.3%))でした。

3. 結果報告

- ①「普段の学校生活(授業や部活動などすべてを含む)について、総合的にどの程度、満足できていますか」
「満足」+「まあ満足」の合計

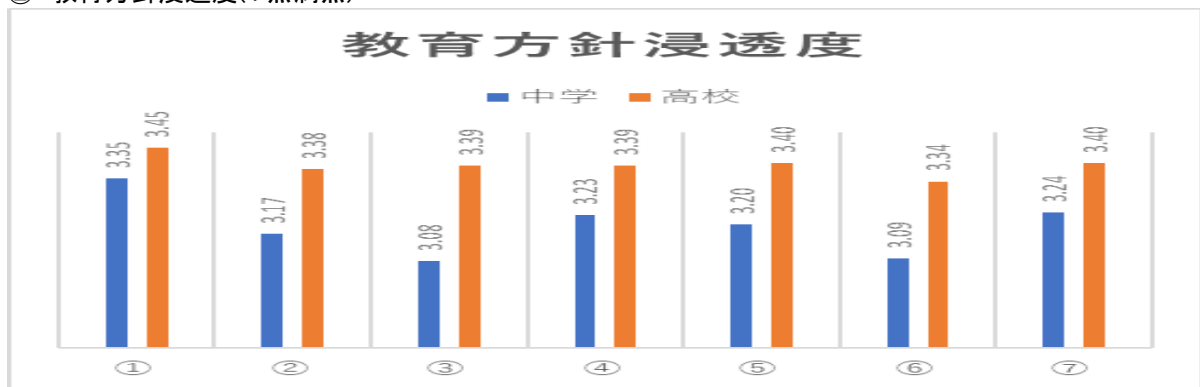


2025 年度 中学 92.3%、高校 94.8%(2023 年度以前は「入学後の満足度」を聞く問いであった)であった。中高ともに年々向上しており、2025 年度は過去最高の満足度であった。



中高各コースとも満足度が高水準である。経年で見ると、高校で上昇しているコースが目立つ。連続で下降したコースは無かった。2025年度から新設したグローバル探究コースの満足度が高かった。

② 教育方針浸透度(4点満点)



- ①学校行事や課外活動を通じ、社会のルールやマナーについて学ぶことができています
- ②体験学習や総合的な学習の時間などを通じ、社会の問題を自分事として考えることができています
- ③体験学習や総合的な学習の時間などを通じ、自分の進路について考えることができています
- ④学校行事や課外活動では、積極的に周囲の友人や先生とコミュニケーションをとりながら取り組むことができています
- ⑤体験学習や総合的な学習の時間、学校行事などを通じ、自分の可能性を広げることができています
- ⑥体験学習や総合的な学習の時間、学校行事での経験をふり返り、次の課題を設定することができています
- ⑦学校行事や課外活動で難しい課題に直面した時に、自分なりに工夫をして課題を乗り越えようとしている

いずれの項目においても、中学生より高校生の方が、得点が高い。「学校行事や課外活動を通じ、社会のルールやマナーについて学ぶことができています」は中高ともに高い傾向にあった。・「体験学習や総合的な学習の時間などを通じ、自分の進路について考えることができています」、「体験学習や総合的な学習の時間、学校行事での経験をふり返り、次の課題を設定することができています」では、中学において他の項目よりもスコアが低い傾向にあった